

## 四谷の

# 千枚田だより



第 97 号



### 台風余波

大型台風十二号は九月三日、四国の室戸岬に上陸、自転車の速さで四日未明に山陰沖に抜けた。この台風は速度が非常に遅く、上陸前から抜けた後々まで各地に幅広く突発的な豪雨が襲うなど、暴風雨による大きな被害をもたらした。

この地方も台風を中心から大きく外れていたものの、二日から五日まで断続的な強風、豪雨が続いた。四谷の千枚田も実りの秋を向かえ、出来ばえも上々で豊作が期待されていた矢先、台風余波により稲が転んでしまった。



稲の倒れた箇所をみると、山裾の田んぼに被害が多く見られる。これは棚田の持つ宿命急傾斜・起伏の大きい地形で「落とし風」、「吹き上げ風」、また、それらがぶつかり合った「ねじれ国会、アツ間違えた。ねじれ風」が平坦地よりも生じやすく、被害が大きい。



余談ではあるが毎年、一回や二回は天日干しのハザが転ぶ。周囲の連中は稲ができすぎて重くて転んだ

だと笑うが災難にあった当事者には大変な労力が課せられる。

棚田は、小さな田んぼが積み重ねられて作られており、作業効率からみても自然条件からみても非常に厳しい面がある。

たぶん、黄金色に実った美しい四谷の千枚田を一目見ようと都市近郊から大勢訪れるが、倒伏した稲をみて気の毒と思うより、ガツカリして帰るのが落ちと思うが冗談ではない、転んだ稲を起こしたり、稲刈り作業に追われる棚田の百姓の身にもなつてほしいと、ついつい愚痴がでる。【写真左 倒伏前の状況】



### 千枚田環境整備作業の実施について

このことについて、下記により実施しますのでご協力をお願いします。

記

日 時 平成 23 年 10 月 2 日(日曜日)  
午前 8 時 30 分集合  
集合場所 千枚田入口看板付近  
作業内容 植樹エリア周辺及びふれあい  
広場周辺の草刈作業  
刈り払い機等、ヘルメット持参 燃料支給  
雨天決行  
連絡先 松下事務局 TEL35-0274

# あぐりスクール 全国サミット



新城市内で八月十九日、二十日の二日間、第七回「あぐりスクール全国サミット」が「JA東愛知」が開かれ、北は青森県、南は熊本県からJA関係者ら二百五十五人が集まり、初日は「こども農学校」の実践報告や年間継続型農業体験の先進JAを交えての全体討議などが行われた。交流会はJA愛知東本店において「奥三河天狗なす」など、女性部員が調理した地域の伝統食を囲んで意見交換が行われた。

二日目は、サミット参加者らが「こども農学校」の授業を視察。四谷

の千枚田を見学後、設楽町のJA蒔蒾工場でこんにやく作りや流し蒔蒾を体験した。

## 作業道補修

十二号台風の長雨で千枚田入り口付近の作業道二ヶ所に五日未明、亀裂陥没の被害が出た。天気を待って稲刈りが始まることから一刻の猶予もない。そこで、緊急対策として中山間地直接支払制度集落協定（直払い）の配分のうち、維持管理費（水路、作業道補修・有害獣捕獲檻購入など）を利用して七日に補修を行った。段々田んぼの作業道の喉元を抉られてしまったが、素早い処置ができた。もし、この制度がなかったら収穫作業に大きな支障が生じた。災難にあつて初めてこの制度のありがたさを百姓の皆が痛感した次第である。



## 第四回愛知県観光交流サミット 「奥三河の開催の」案内

愛知県観光交流サミット「奥三河」が九月二十二日（金）に新城文化会館を会場に開催される。このサミットは奥三河の豊かな自然や伝統文化、また新しい観光資源の発掘により、奥三河の魅力を全国へ発信する目的に、奥三河民俗芸能紹介、奥三河物産展、パネルディスカッション、今井彰氏による特別記念講演等の多彩な催しがあり、誰でも無料参加できるので気軽に足を運んで奥三河の観光・文化に触れてみよう。

また、奥三河の魅力を訪ねる趣向の異なる四コースの日帰りツアー「奥三河極（きわみ）「ロケット」も二十一日（木）に開催される。一コース 地元で誕生した名魚「絹姫サーモン」養殖風景と四谷の千枚田を訪ねる。二コース 地元ガイドが親しく案内「長篠設楽原歴史探訪」。三コース 水辺のパワースポット「ポットホール」と奥三河のソウルフード「五平餅」手作り体験。四コース 茶臼山高原館長と歩く「花ハイキング」と「とうえい温泉」。参加申込みは、[奥三河観光協](http://www.okanetourism.jp) [TEL\(0536-32-0022\)](http://www.okanetourism.jp)まで。

一口メモ：絹姫サーモンは県水試鳳来養魚場現ふれあい広場（で生産された無斑ホウライマス）の雌と当場で養殖技術を確立したアマゴやイワナのそれぞれの雄との交雑種である異質三倍体で、従前には存在しなかった種で食味、食感が大変好評である。

## 棚田の楽耕

九月十一日、従耕生は稲刈り作業を行う予定であったが、天候不順で実りが大幅に遅れ中止。付近の田んぼのヒエ刈りを行った。刈り取ったヒエは軽トラ一杯もあり、周辺の田んぼへの拡大をくい止める一策として近所から大変喜ばれた。



## 連谷地区大運動会

九月十七日（土）、午前八時四十五分より地区大運動会々笑顔いっぱいー力をあわせてーをスローガンに連谷小学校運動場で開催。大勢参加してください。

行 平成二十三年九月十五日  
鞍掛山麓千枚田保存会  
文責 小山舜二